



桐生市^{げいじゅつ}芸術大使任命式 芸術大使就任・市民文化会館 開館20周年記念講演会



9月2日(土)に市民文化会館シルクホールで、桐生市出身の画家、山口晃さんの「桐生市芸術大使任命式、芸術大使就任・桐生市市民文化会館開館20周年記念講演会」が開催され、約800人の来場者が見守るなか、亀山市長から任命証が手渡されました。

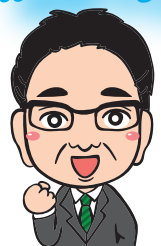
が、桐生を訪れるきっかけをぽつりぽつりとまいていければと思います。」と抱負を語ってくれました。

講演では、「ふるさとに思う」と題して、市内の情景や友人とのやり取りを懐かしみながら語っていただきました。

また、用意された大型スクリーンで、空から見た桐生市街を題材に細かく書き込まれている「シヨッピンゲモール」(上写真、制作中)を映しながら、思い出を交えて解説し、メインアーティストとして迎えられた「道後アート2016」の作品の紹介では、道後の街中の風景写真と、山口さんが制作した作品を交互に映し、その場所の特徴や、制作時のエピソードなどをユーモアを交えて語っていただきました。

先日、私が会長をしている「国道50号バイパス建設促進期成同盟会」の総会を開催しました。

こんにちは！
市長です



この同盟会では、県内で唯一残っている2車線区間(前橋市今井町〜笠懸町鹿)を、国の「前橋笠懸道路」事業として、道路の拡幅とバイパスで4車線道路へと整備するため、沿線9市の会員と連携して、国などへ早期完成の働きかけを積極的に続けています。

国道50号は、桐生市にとっても県中央部へのアクセス道路として重要な役割を担っています。現在のような慢性的な渋滞を解消し、交通安全や生活環境の改善を図るとともに、スムーズな物流の確保による地域産業の発展のためにも事業の促進を強く願っています。引き続き、沿線市と連携協力し、早期の完成を国などへ強く要望していきたいと考えています。